

令和7年度

2 ニがつ 園だより

しんまち保育園

冬の寒さにも負けず元気いっぱい走り回る子どもたち・・・朝のマラソンが始まり自分の吐く息の白さに喜び、友だち同士で湯気の大きさを競ったりして冬を楽しんでいました。また、室内で過ごす時間も多くなるため遊びを工夫して体を動かし冬の寒さに負けない身体づくりをしていきたいと思います。

保育室内の換気や手洗いうがいの励行をして風邪やインフルエンザ等感染症の予防をしっかりと行って行きたいと思います。ご家庭でも、健康を意識して、十分な休息と睡眠を心掛けてください。

保育目標

- ☆ 寒さに負けず戸外で元気にあそぶ。
- ☆ 同じ目標に向って協力しながら、友達との関わりを学ぶ。

保育行事

- 英語教室（5歳児）
- 身体測定
- 豆まき集会
- 避難訓練（災害時園児引き渡し訓練）
- 乳児健診
- 作品展示会
- 新入園児オリエンテーション
- 毛野小学校との交流会（5歳児）
- おはなしコロリン（4歳児）
- 合同交通安全誘拐防止指導
- 体操教室（3、4、5歳児）
- 誕生会



- *毎週1回 交通安全誘拐防止指導・園庭石拾い
- *毎月1回 砂場整備

3月の予定

卒園式

※詳細は後日連絡します。



おしゃらせ・おねがい

- * ご家庭の心がけでお子様を事故から守りましょう。
- * 保育料の納入期限を守りましょう。2月の保育料の引き落としは3月2日です。事前に残金の確認をお願いします。



節分

節分は、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味をこめて、悪いものを追い出す日。邪氣祓いとして、「鬼は外、福はうち」と言いながら豆まきをしたり、恵方巻を食べたりします。節分という言葉には「季節を分ける」という意味があると言われています。昔の日本では、春は一年のはじまりとされ、特に大切にされたようです。

そのため、春が始まる前の日、つまり冬と春を分ける日だけを節分と呼ぶようになりましたと言われています。暦の上で春が始まる日を「立春（りっしゅん）」（2月4日）と呼びます。

冬場のケア

冬の乾燥した空気は、アトピー性皮膚炎にも大敵。乾燥した皮膚はかゆみが強まり、ついひっかいて、そこからまた悪化することも。肌を清潔にし、とにかくこまめに保湿することが第一です！

ケア

- 保湿剤を、入浴後だけでなくこまめに塗る
- 軟こうなどを併用してかゆみを抑える

油断できないかぜ

かぜは年齢が低いほど、中耳炎や気管支炎、肺炎などを起こしやすくなります。気管の弱いお子さんの場合は、のどがゼーゼーしたり、長引いたりする傾向があります。早めに診察を受けましょう。

冬のかぜによくある特徴

- せき・鼻水・のどの炎症・発熱 → 呼吸器系にくるかぜ
- 下痢・おう吐 → 消化器系にくるかぜ

インフルエンザの症状も、急激な発熱とせきや鼻水など、通常のかぜと大きな変わりはありません。流行時は、医療機関を受診し、診断を！